

公益財団法人宮崎県建設技術推進機構

令和2年度事業報告書

〔自 令和2年4月1日〕
〔至 令和3年3月31日〕

1 事業概要

推進機構設立の目的を達成するため、機構の第5次経営計画に基づき、県及び市町村の委託を受け、公共工事の積算検収・工事管理・工事積算システムの運用管理、アセットマネジメント支援、その他相談等の業務を行い、土木建築事業の補完・支援を行った。

建設業法等に基づき、公共工事の下請け契約内容など、公共3部の施工体制点検を実施し、「公共工事の品質確保」に向けた支援を行った。

県内建設関係業者の技術力の向上と健全な育成を図るため、土木建設に関する研修や新技術・新工法等の各種情報提供を行うとともに、県内の建設業者等に勤務する若手技術者の資格取得に対する支援を行うなど、県内建設産業の担い手の育成に取り組んだ。

インフラフォトコンテストやインフラツアーを実施し、建設産業の魅力向上や機構業務の県民への周知を図った。

「宮崎『ひと・まち・みらい』づくり事業」を実施し、担い手確保や技術力の向上・継承など、建設産業の課題に関する研究・活動、社会資本整備や維持管理に係る研究・活動及び美しい宮崎づくりに関する活動等に支援を行った。

2 事業実績

(単位千円)

事業名	事業費	事業実績
(1) 積算等事業	274,908	土木建築工事の積算検収を行った。
(2) 施工管理事業	35,857	施工体制の重点点検を実施し、公共工事の品質確保に向けた支援を行った。
(3) 電算事業	6,013	県及び市町村の土木工事積算システムの運用管理を行った。
(4) 市町村等工事検査事業	5,214	工事中の中間検査や工事完了後の完成検査の補助業務を行った。
(5) 研修等事業	2,472	県内建設関係業者へ公共事業に関する研修を行った。
(6) 新技術・新工法等各種情報提供事業	4,434	建設事業に関する新技術・新工法等各種情報の提供を行った。
(7) 資格取得支援事業	7,049	県内の若年建設技術者等の育成を図るため建設業者等への支援を行った。

(単位千円)

(8) アセットマネジメント 支 援 事 業	436,155	県内24市町村の道路施設定期点検及び 長寿命化修繕計画改訂支援事業を行った。
(9) そ の 他	—	その他市町村事業についての技術的な相 談に応じた。